



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和5年3月17日No.32

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

67.5%。全校生徒数について、R5.3.17のR4.5.1に対する割合です。卒業式から7日が経過し、卒業生が使用していた生徒玄関下駄箱(3年間使用)・教室廊下等が、下のようになっています。



"出会いは人生を広げる宝物"とも言いますが、下足箱は新入生、教室・廊下は新3年生との"新しい出会い"を待っています。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「日本の建築技術」

◆ 数学の教材がたくさん…



"角錐・角柱・交わり・平行・平行四辺形…"数学教科書に出ている数学用語の一部です。シン小学校建設現場を探すとこれだけ見受けられます。まだまだあるかもしれません。授業中だけでなく、時には家の中や登下校中など様々な場所・機会に、"数学的感覚"を研ぎ澄ますことも必要かもしれません。

「みのりある学び」×「最適な環境」×「植え付け準備」



◆ 収穫でなく、新たな植え付け準備～

2年生がプランター菜園の後始末をしました。3年生の収穫後に2年生が冬野菜を育て、次は新3年生が春野菜の植え付けを行います。二期作・二毛作・輪作という言葉がありますが、2つの学年が協力した二毛作ということでしょうか。

大雪のおかげで十分な収穫ができなかった今季でしたが、来季は野菜好きの虫に食われる前の収穫に期待しています。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「日々進化」

◆ 自己評価ノートがバージョンアップ



3/15に点検した印(自己評価ノート右)が残っています。赤い矢印は"1年後"と記載されています。

回数を重ねることで、学びに"深みが増している"ということでしょう。その下には、"人は変わる"という名のメッセージが添付されています。上下の掲示物を比較することで、より"深みが増し"次につながるものが想起できます。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「自転車通学」

◆ 自転車通学者が戻ってきました

このところ、暖かくなったので自転車小屋に自転車が溢れています。三朝トンネルを利用する自転車通学者は、先月はまだ歩道に雪が残っていたので、自転車で自力通学することが難しかったことでしょう。



3年生が使用していたエリアは空いていますが、4週間後には満杯になることでしょう。